

4つ目の「R」



皆 さんご存じの通りスチール缶はリサイクル率が90%をこえており環境に優しい商品です。

全日本一般缶工業団体連合会ではブリキの厚みを薄くするReduce、きれいなデザインを施し別用途で使用してもらうReuse、つぶしやすい工夫を施したRecycleの取組を行っています。

最 近では環境に優しい3Rに加えて、4つ目のRで缶が注目されていることを感じます。

4つ目のRとは「Revival（リバイバル）」です。

40 年ほど前、小学生／中学生が缶ベンケースを使っている時代がありました。学校の机の中に入れていた道具箱も大きな缶で代用していることが多かったように思います。今でも当時の缶が家のどこかにあ

るご家庭も多いのではないのでしょうか？

そのような懐かしさもあって、最近では大人向けの缶ベンケースや缶の小物入れなどを見かけることも多くなっています。

先 日こんなリバイバル体験をしました。実家で小物入れとして使用していたテーマパークの缶を見た高校生の娘がその缶を気に入って、自宅にて使用しています。その缶は30年以上前に私がはじめてそのテーマパークに行った時に購入した缶でした。缶をきっかけに思い出に花が咲き、世代を超えて缶は引き継がれていきました。缶にはそんな付加価値もあるのだと思います。

み なさんも家にある缶を見返して、その缶を買った時の事を思い出してはいかがでしょうか？

